56年少年非行の実態

遊び型非行・女高生の非行が増

昨年一年間の大館警察署管内での少年非行の実態をみますと、不良行為で補導された少年はここ数年横バイ状態になっていますが、一方で女子高校生を中心とした非行や遊び型非行が深刻化しています。少年たちは、ある日突然非行に走るわけではありません。注意してみていると必ず見い出せる〃前触れ〃があります。子供たちの毎日の生活をもっともっとよく知り、早いうちに非行の芽を摘み取るようにしたいものです。

喫煙、夜歩き、窃盗などで 一千九百人の少年を補導

昨年一年間に大館警察署管内で補導された少年は、一千九百二十三人で、五十五年に比べて六十一人減となりました。しかし女子高校生を中心とした不純異性交遊、家出、無断外泊、窃盗などが増加しています。

＜犯罪少年＞で補導された少年は百三十五人。このほとんどが窃盗で、このうち高校生が七十九人、中学生が二十四人となっています。

＜特別法犯＞は百八十一人で、相変らず暴走運転による道路交通法違反がほとんどです。また毒劇物法いわゆるシンナーなどを吸って補導された少年は二十一人となっており、特に中学生が増えてきています。この中には自転車のパンク修理に使うゴムノリを吸って補導された少年もいます。

＜触法少年＞　十四歳未満の少年が万引きなどをして四十七人が補導されてます。

＜不良行為少年＞で補導された少年は下表のとおりで、このうち高校生による飲酒、無断外泊、不純異性交遊、夜歩き、家出、などが目立って多くなっています。

・不良行為少年の補導状況　（数字は人数）

学職別 / 行為別	小学生	中学生	高校生	有職少年	無職少年	計	増減
飲酒		11	34	18	18	81	19
喫煙		17	172	361	180	730	−50
薬物乱用					2	2	−4
乱暴・けんか		4	4		1	9	9
たかり	9			1		10	7
深夜はいかい		8	73	139	50	270	−7
家出		10	19	2	21	52	15
無断外泊	1	2	20	3	17	43	8
不純異性交遊			35	16	21	72	8
不良交友		1	31	22	16	70	4
怠学		7	9			16	−10
怠業				24		24	−6
不健全娯楽		11	7	1		19	−26
金品持出		1				1	−10
暴走行為			20	36	51	107	−19
その他	8	19	20	3	4	54	−39
計	18	91	444	626	381	1,560	−23

子供の生活をもっと知ってほしい

少年の非行について言えることは、どんな子供でもある日突然そうした行動に出るのではないということです。子供の毎日の生活を注意していれば必ず見い出せる〃前触れ〃があります。子供の言葉遣いや態度、行動などの変化に注意してみてください。

生活時間をキチンと守らせ、友だちづきあいについても時には親同士が連絡をとって確認し合うなど、子供の生活の輪郭をしっかりつかんでおくことが大切です。

一方、最近の少年非行の特色としては、なに不自由のないごく普通の家庭の子供や、共稼ぎしている家庭の子供の〃遊び型〃非行が増加しています。補導された少年たちの親のほとんどは「家の子供に限って……」と話すそうです。いま一度親の責任について考えてみましょう。

少年非行の防止策は、〃早期発見、早期治療〃です

56年中の交通事故 件数、死者ともに増加

昨年は大館警察署管内で酒酔い、スピードの出しすぎなど基本的マナーを欠いた無謀運転による交通事故が多発し、発生件数、死者ともに五十五年を上回りました。

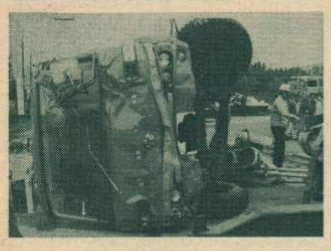
＜発生件数は＞　二百八十二件で、昨年に比べ二十六件増え、四十五年以来減少傾向にあったものが再び増加に転じました。

＜死者の数は＞　十一人で、一昨年に比べ三人増えました。

＜事故の発生原因＞は、前方不注意がトップで、スピード違反一時不停止、酒酔い運転の順となっており、これがもとで九人の方が死亡しています。

＜事故の発生時間帯は＞　夕方五時から七時までが一番多く、七十一人の死傷者がでました。

＜交通違反の検挙状況は＞　酒酔い、信号無視が大幅に増加しています。三月一日からは、「消雪期における交通死亡事故防止月間」の運動が展開されます。ドライバーの皆さん安全運転を心がけてください。



地域ぐるみで非行防止を 少年補導センター

青少年補導センター
所長　藤盛勝雄氏

少年非行の激増は予断を許さない状況で、低年齢化がますます進み、特徴としては悪質化、集団化、広域化、潜在から顕在化などが目立っています。

とりわけグループによる万引きや、性の逸脱行為など、その原因は本人自身にも欠陥があることはもとより、もろもろの環境からの影響を受けて非行へと進む少年が、多く見受けられるようになってきました。

このような非行対策として、大館市少年補導センターでは非行防止活動の拠点として、街頭での補導活動、少年相談活動を充実強化し、非行の早期発見、早期補導、早期治療に努力するのはもちろん、児童、生徒に対しては、特に学校との密接な連絡をとり、関係機関との連携により補導の充実を図りたいと考えています。また、広域活動では補導委員の協力を得て、有害環境の浄化運動など、地域ぐるみの非行防止活動を推進していきます。

大館市少年補導センター
大館市桜町南76番地
☎ 42〜0769

市長のトーク談話室 №46

卒業式のシーズンを迎えました。小・中・高校生の皆さん、ご卒業おめでとう。父母の皆さんご苦労様でした。更に大きく飛躍されることをお祈りします。

発奮

新年早々、県立大館桂高校スキー部の選手諸君の各種大会での活躍はめざましいものがあります。

インターハイにおける総合優勝とリレーの二連勝そして田沢湖国体での活躍には頭が下るばかりで、心から労をねぎらい祝福を申し上げます。

この輝かしい成果は日常の血と涙のでる程の努力はもとより、校長先生を先頭に職員の深いご理解と励まし、指導者の努力、父母の励ましや全校生徒の大きな支援の賜の結果から生まれたものであり、皆様に心から敬意を申し上げます。

選手たちは私たち市民に大きな教訓を与えてくれました。それは「努力すれば出来る」ということを言葉ではなく、身を持って証明してくれたことです。

不況をはじめ、私たちの市民の前には困難という壁がたくさんあります。これを個人や集団の力、そして毎日の努力で打破らなければという発奮を与えてくれたのです。桂高校スキー部に感謝し、ますますのご精進ご活躍を祈念申し上げます。

汚名返上

ありがたくない秋田県ワースト1があります。それは水田利用再編対策（コメの需給均衡を図るため水田を他に利用する）で、管理休耕つまり、何にも利用されない面積が二百ヘクタールを超し、全体の三十四％にも達していることです。

水田に稲がつくれないことは、例え理由がどうあれ農業者にとっては死活問題です。身を切る思いで協力いただいていることに深く感謝を申し上げます。

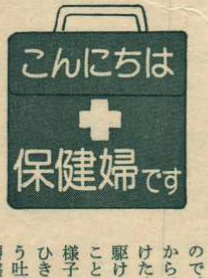
それ程大切な水田が何にも利用されないことは農業者の所得を少なくするばかりか、土地の有効活用という経済活動全体の問題からも大きな損失であります。

私たちは農業関係者と一体となり資金的、技術的に全力をあげて、この汚名返上に全力をあげて努力いたしますので、農業者の深いご理解とご協力をお願いします。

米だけでなく全体の食糧自給率を高めるために共に頑張りましょう。

角山健治郎

子どものひきつけ（熱性けいれん）



一〜三歳の頃は、よくひきつけを起こすことがあります。大半は急な発熱のために起こります。ひきつけだけで死ぬようなことは、まずありませんが、五分以上も長く続いたり、熱がなくても起こすような場合は、脳に病気のあることがありますので、是非精密検査が必要です。

＜手当て＞

▼衣服をゆるめて顔を横に向かせて静かに寝かせます。騒いだり、名前を呼んだり、揺り動かしてはいけません。

▼舌をかんだりするおそれのある時は、ガーゼとかタオルをかませますが、無理に口をこじ開けて入れる必要はありません。

▼室内の換気と保温には十分気をつけます。

▼体温はくりかえし計り、熱があれば頭を冷やし体を暖めます。

熱性けいれんは五分くらいでおさまりますので、ひきつけがおさまってから受診しましょう。ひきつけた時いきなり抱いて医者に駆けつけたり、救急車を呼ぶことよりも落ち着いて子供の様子（ひきつけていた時間、ひきつけの形、熱、下痢、おう吐がないかどうかなど）を観察し、受診した際医師に話すことが、正しい診断のめやすになります。ただし五分経ってもおさまらない時は、ひきつけの途中でも速やかに医師を訪れてください。

市税の納め忘れはありませんか

市民の皆さんから納めていただいた市税は、皆さんの身近かなところに使われています。この市税を滞納されますと市民生活のために計画している各